

川原代地域コミュニティ設立準備会 NEWS = 中間報告 =

平成24年 12月 : 各戸配布
[編集・発行]
川原代地域コミュニティ設立準備会
(龍ヶ崎市役所担当課 市民協働課)

【会長あいさつ】 川原代地域コミュニティ設立準備会 会長 木村 武

現在、川原代地区においては、平成25年4月からの地域コミュニティの組織化に向け、「川原代地域コミュニティ設立準備会」を設置し、今後実施していく活動や予算の検討を行っています。

本年の8月末から9月末の1ヶ月間には、地区内の住民を対象にアンケート調査を実施いたしました。住民の皆さまより地域コミュニティ活動に対する多数のご意見をいただきましたことに、この場をお借りしてお礼申し上げます。

さて、今回のニュースでは、先のアンケート結果をはじめ、設立準備会での話し合いの状況をお伝えいたします。

1. 川原代地域コミュニティ設立準備会の発足 平成25年4月スタートを目指し、話し合いを進めています。

川原代地区では、20年の活動実績のある「川原代コミュニティセンター活動推進協議会（以下「活動推進協議会」という。）」の組織を基に、川原代地域コミュニティ設立準備会（以下「設立準備会」という。）を発足しました。

龍ヶ崎市では、「協働のまちづくりと地域力のアップ」を主要施策の一つに掲げており、小学校区単位の中核的な地域コミュニティ形成を目指しています。

川原代地区においても、活動推進協議会役員を中心に「設立準備会」を設置し、平成25年4月のスタートを目指し、具体的な検討を進めています。

地域コミュニティ Q&A

Q1 中核的な地域コミュニティとはどのような組織ですか？

A1 住民の皆さん相互の信頼・連帯により、住み良い地域づくり活動を行う地縁型組織を言います。龍ヶ崎市では地域活動の拠点であるコミュニティセンターを小学校区ごとに設置してあることから、小学校区単位を基本としての設立を目指しています。この地域コミュニティは、住民自治組織（区や自治会、町内会など）を中心に、活動推進協議会、民生委員児童委員、防犯連絡員、PTAなど地域で活動している団体により組織され、団体間の情報交換や相互に連携協力しながら地域課題を解決するために活動する組織です。

Q2 区や自治会、町内会の活動はどうなりますか？

A2 住民自治組織（区や自治会、町内会など）は、住民の皆さんに最も身近な自治組織であり、地域コミュニティが設立されても、これまで同様に活動を行います。しかし、単位の住民自治組織で行うよりも小学校区単位で行った方がよい活動は、地域コミュニティの活動として行います。

Q3 川原代地区の地域コミュニティは、どのような活動を行うのですか？

A3 現在の活動推進協議会では、7つの部（総務部・文化部・体育部・環境部・福祉部・防犯防災部・広報部）を設け様々な活動を展開しています。そのため、現在の活動をどのように継承していくのかを設立準備会で協議しています。

Q4 地域コミュニティの活動に対して、市の支援はあるのですか？

A4 地域コミュニティが設立されると、次のような支援があります。

①地域コミュニティに補助金が交付されます。

現在の地域づくり補助金（申請に基づき、住民自治組織へ交付）、活動推進協議会補助金、コミュニティセンター講座講師謝礼を廃止し、これらを再編して、川原代地区全体に対して補助金が交付されます。

②地域担当職員が配置されます。

川原代地区を担当する市職員（5人程度）が配置されます。地域担当職員は、地域コミュニティの会議に出席するなどし、地域と市の連絡・調整役を果たします。ただし、コミュニティセンターに常駐するものではありません。

Q5 現在の活動推進協議会は、どうなりますか？

A5 現在の活動推進協議会を母体として地域コミュニティを設立しますので、活動推進協議会の組織は平成25年3月をもって解散する予定ですが、これまでの活動については地域コミュニティに継承されます。

3. 「鶴ヶ島第二小学校区地域支え合い協議会」（埼玉県鶴ヶ島市）を視察しました！

10月3日（水）、川原代地区と北文間地区の設立準備会の委員など総勢38人が、鶴ヶ島第二小学校校舎内に活動拠点がある「鶴ヶ島第二小学校区地域支え合い協議会」を視察しました。

同協議会は、数年前に設置された鶴ヶ島第二小学校避難所運営委員会による住民主体の地域防災活動が契機となり、地域全体で助けあい、支えあう新たな地域づくりを目指して平成23年7月に発足したようです。設立間もない若い組織ですが、地域の自治会やNPO法人、各種団体が連携・協力しながら地域防災や高齢者などの見守り活動、子育てサロンなどの事業に力を入れて取り組んでいました。

同協議会の柴崎会長をはじめ役員の皆さんから、事業の内容について分かりやすく説明していただきました。その後に1時間以上にわたり熱心な質疑応答や情報交換が続くなど、非常に実りの多い研修となりました。



4. 設立準備会の話し合い状況

	日 時	内 容
第1回	平成24年5月18日（金）	◇設立準備会スケジュール ◇補助金 ◇会則
第2回	平成24年7月22日（日）	◇川原代地区の現状と今後の活動
第3回	平成24年8月24日（金）	◇地域への補助金 ◇地域へのアンケート
第4回	平成24年10月20日（土）	◇アンケート結果 ◇地域で行う事業 ◇地域への財政的支援
第5回	平成24年11月13日（火）	◇事業部会の設置 ◇組織構成メンバー ◇組織の名称
区長会	平成24年11月24日（土）	◇住民自治組織の支援の在り方

平成24年12月現在

5. 地域コミュニティの名称を募集します。

平成25年4月設立予定の川原代地域コミュニティの名称（組織名）を募集します。ただし、名称（組織）には「川原代」を入れることが条件となります。

※参考までに、県内外の他市の事例を紹介すると、「〇〇〇地域づくり協議会」「〇〇〇ゆめづくり協議会」「〇〇〇学区住みよいまちをつくる会」など

○応募資格 川原代地区に在住・在勤の方（年齢不問）

○応募締切 平成25年1月20日（日）まで

※郵送の場合、平成25年1月20日（日）までに応募先まで届くようにしてください。

○応募方法 下記必要事項を記入の上、応募先へ直接持参かFAXして頂くか、または郵送でお送りください。なお、電話による応募は受けませんので、ご容赦ください。

◇開館時間（午前9時～午後5時まで（月曜日休館））

○選考方法 設立準備会で選考し、採用者には粗品を進呈。

○その他 入選作品の著作権はすべて、龍ヶ崎市のものとなり、応募してくれた作品は返却いたしません。

○応募先 〒301-0005 龍ヶ崎市川原代町1665番地

川原代コミュニティセンター 宛

TEL:FAX 0297-66-7263

キリトリ

川原代地域コミュニティ組織名称応募用紙

名称（組織名）	
ご住所	
お名前	電話番号



川原代地域コミュニティ設立準備会 役員

会 長 木村 武 (コミュニティ活動推進協議会会長)
副会長 池野辺修 (コミュニティ活動推進協議会副会長)
// 川村光男 (コミュニティ活動推進協議会副会長)
会 計 酒井 洋 (道仙田区長 / 活動推進協議会会計)
// 山崎英雄 (中郷区長 / 活動推進協議会会計)
監 事 飯島 弘 (紅葉内区長 / 活動推進協議会総務部長)
// 桜井 淳 (コミュニティ活動推進協議会監事)